

いつの時代も最先端の眼科医療を  
Advanced medical care for all generations



Around 1890



Around 1923



1927

## 井上眼科の 挑戦者たち

開院145周年記念企画

Pioneers of Inouye Eye Hospital

1929



1961



1981~



### JR御茶ノ水駅より徒歩1分

井上眼科病院  
お茶の水・井上眼科クリニック

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-3  
新お茶の水ビルディング(総合受付:19階)  
代表電話:03-3295-0190 予約電話:03-3295-0923



### 東京メトロ西葛西駅より徒歩4分

西葛西・井上眼科病院

〒134-0088 東京都江戸川区西葛西3-12-14  
TEL:03-5605-2100



### JR大宮駅より徒歩3分

大宮・井上眼科クリニック

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1  
ベルヴェオフィス大宮3階  
TEL:048-871-8471



### 地下鉄大通駅37番出口直結

札幌・井上眼科クリニック

〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西1丁目1  
札幌シャンテ1階・地下1階  
TEL:011-200-3755



#### ▶ 基本理念

- 患者さま第一主義  
患者さまの立場を考えて診療を行う
- 実証医学(EBM)に基づいた検査と治療  
眼の病気について眼科学の基本に基づいて検査し、その原因を追究して治療する
- 「眼」の総合病院の確立  
眼に関するすべてのことを取扱う、「眼」の総合病院を確立する

#### ▶ 基本方針

- 患者さま第一主義の徹底的実践
- 地域医療と病診連携の充実
- 都心にある眼科専門病院の特異性への対応
- 患者さま向けの情報提供と相談の充実

#### ▶ 患者さまの権利と責任

1. 自分の病気・治療の内容を知る権利(セカンド・オピニオンを含む)  
病名、症状、検査結果、予後、診療計画、処置や手術、薬の名前や作用・副作用などについて、納得できるまで説明を受ける権利。  
他の医師の意見(セカンド・オピニオン)を、聞くことができる権利。
2. 治療方法や検査を選択・拒否する権利  
納得できるまで説明を受けた後、医療従事者の提案する診療計画などを自分で決定する権利。
3. 自分の情報が保護される権利  
個人の秘密が守られる権利および私的なことに干渉されない権利。
4. 自分に必要な情報を知る権利  
病気やその療養方法および保健・予防・福祉などについて学習する権利。
5. いつでも人格が尊重され、必要かつ十分な医療サービスを平等に受ける権利
6. 患者さま自らが、医療従事者と共に力を合わせて、これらの権利をまもり発展させる責任



開院145周年記念企画

# 井上眼科の挑戦者たち

今年、開院145年を迎えた

井上眼科病院グループ。

その歴史は日本の眼科医療の

歩みの一部でもありました。

患者さま一人ひとりに寄り添う

姿勢を大切にしながら、

新たな技術や治療に挑み続けたその歴史には、

日本初となる挑戦や試みも多く刻まれています。

今回はその軌跡をご紹介します。

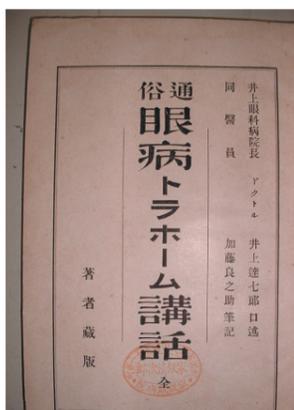
## 『国民病と戦う』 『通俗眼病トラホーム講話』発刊



第3代 院長 井上達七郎  
(1869~1902)

明治時代、トラコーマ(トラホーム)は失明に至ることもある伝染性の結膜炎で、抗菌薬が登場するまで「国民病」として人々に恐れられていました。第3代院長の達七郎は欧州留学中、世界的な細菌学者でありトラコーマ研究の権威であったライプツィヒ大学のザットレル教授に師事。日本では1919年にトラコーマ予防法が公布され、全国的な撲滅運動が展開されますが、達七郎はその20年も前に『通俗眼病トラコーマ講話』を執筆。眼科衛生学の視点からトラコーマ治療の重要性を訴え、国内におけるトラコーマ研究の先駆けとして活躍しました。

明治時代、トラコーマ(トラホーム)は失明に至ることもある伝染性の結膜炎で、抗菌薬が登場するまで「国民病」として人々に恐れられていました。第3代院長の達七郎は欧州留学中、世界的な細菌学者でありトラコーマ研究の権威であったライプツィヒ大学のザットレル教授に師事。日本では1919年にトラコーマ予防法が公布され、全国的な撲滅運動が展開されますが、達七郎はその20年も前に『通俗眼病トラコーマ講話』を執筆。眼科衛生学の視点からトラコーマ治療の重要性を訴え、国内におけるトラコーマ研究の先駆けとして活躍しました。



明治32年(1899年)の書、  
眼病の予防法について啓発

Pioneers of Inoue Eye Hospital

創始者の井上達也は徳島藩の藩医 井上肇堂の四男として出生。1870年に大学東校に入学し、ドイツ人教授ミュルレル氏のもとで学びます。1876年には東京医学校眼科掛に任命、それまで外科の一分野とされていた眼科を独立させます。これが後の東京大学医学部眼科学教室のはじまりとされています。1880年には日本人初となる東京大学医学部の助教授に就任。お雇い外国人が学問の中心であった当時、助教授は日本人が就ける最高位でした。翌1881年、市井の人々の診療に専念するため神田駿河台に「済安堂医院」を開院します。これが井上眼科病院の原点になります。

### 達也の功績 1 日本初の眼科団体「井上眼科研究会」を発足

達也は1888年、日本初の眼科学の学術団体となる「井上眼科研究会」を発足。会報誌は16号にわたり発刊され、100名以上にわたる医師を会員としていました。達也の没後、同会は発展的に解消され、日本眼科学会(1897年発足)へと引き継がれていきます。



当時の様子(1892年頃)

## 日本の眼科医療を切り開く



初代 院長 井上達也  
(1848~1895)



当時では珍しい  
4階建てのレンガ建築  
(1897年頃)

### 達也の功績 2 「井上式白内障手術」の開発

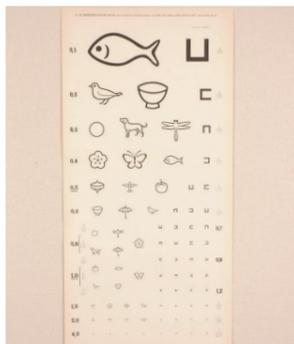
達也は白内障手術のパイオニアとしてその名を知られる存在でした。また特筆すべきものとして、世界初となる「防腐的前房洗浄法」の開発などがあります。一方で、電灯設備や無菌室をいち早く導入するなど、近代的な病院づくりにも力を注ぎました。

1909

## 神経眼科の世界を切り開く

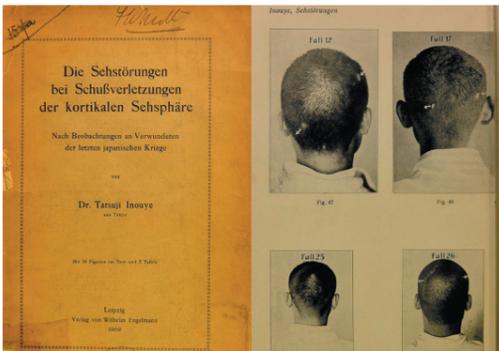


第7代 院長 井上達二  
(1881~1976)

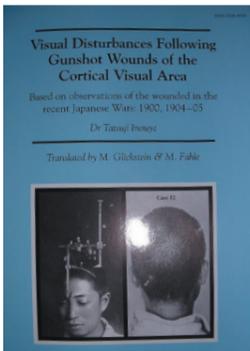


日本初となる「小児図画試視力表」  
(1915年)

第7代院長の達二は、日露戦争の従事経験をもとに『視覚中枢の鉄砲創による視力障害』を執筆し、ライプツィヒ大学で医学博士号を取得しています。その内容は、頭部に貫通銃創を負った患者の視野と大脳皮質の関係を調べ、後頭葉の視覚中枢のマッピングを作成し、網膜と大脳皮質の対応を証明するというものでした。この論文は2000年にロンドン大学の研究者により再発見され、神経眼科の発展に寄与した画期的研究として再評価されています。なお、達二の論文には、医学研究であるにもかかわらず「戦争を将来において出来得る限り阻止したい」との言葉が記されており、達二の平和への強い願いも込められていました。



達二の医学博士論文  
(1909年)



医学雑誌「Brain」に再掲  
(2000年)

### 日本初の「小児図画試視力表」を開発

達二は、近視予防の研究にも熱心に取り組んだ人物でした。1915年には、日本初となる「小児試視力用画本」を制作。独自の絵を用いることで、言葉の理解が十分でない子どもでも視力検査ができる工夫を施しています。その関心は「国語・ローマ字問題」や「左書き問題」にまで及び、1946年には内閣設置の国語審議会委員に任命され、眼科医の立場から漢字の字体やローマ字綴りの有効性についても研究を行いました。

1899

# 同門会だより

全国で活躍中の井上眼科OB・OGの先生をご紹介

## ふじもと眼科クリニック

藤本 隆志 院長

2008年～2020年 井上眼科病院、西葛西・井上眼科病院  
2020年～2022年 西葛西・井上眼科病院 副院長  
2022年～ ふじもと眼科クリニック 院長

今回ご紹介するのは、山口県の「ふじもと眼科クリニック」院長 藤本隆志先生です。在籍中は西葛西・井上眼科病院の副院長も務め、白内障・網膜硝子体手術を中心に一般診療まで多岐にわたり治療を担当。多い時は1日に150人近くを診察されていました。「井上賢治理事長を含め各専門分野のスペシャリストに直接ご指導いただきながら、技術だけでなく、患者中心の診療・手術の考え方を学ばせていただきました。素晴らしいスタッフに恵まれ、自身も常にレベルアップを意識させていただき、すべての方に対する感謝の念が尽きませ



当院の井上(左)と藤本院長(右)



JR南岩国駅より徒歩1分。併設する「ふじもと内科クリニック」とも連携

ん(藤本院長)。クリニックでは白内障や緑内障、網膜硝子体などの手術を中心に、緊急の医療機関が数十キロも離れているため、網膜剥離や眼球破裂、急性緑内障発作などの手術にも対応。小児から高齢の方まで幅広く診察にあたり、地域医療を支える一翼として力を注がれています。「患者さん一人ひとりにあったベストな治療や対策を、モニターなどを活用しながら丁寧に説明するよう心がけています。目は外界からの情報の70-80%を伝える大事な臓器ですので、大切にいただければと思います」(藤本院長)。

クリニック情報

ふじもと眼科クリニック

〒740-0032  
山口県岩国市尾津町2-22-10

TEL 0827-28-5524  
<https://fujimoto-eye-clinic.com/>



教えて! 石原さん!!  
ロービジョンを  
もっと知ろう

第5回

### 街で盲導犬を見かけたら?



### ハーネス着用時は「お仕事モード」! そっと見守りつつも...

実は盲導犬は、全盲の方だけでなく、ロービジョンの方の移動もサポートしています。盲導犬がハーネスを着けているときは「お仕事モード」の合図。そのため、じっと見つめたり、声をかけたり、なでたりする行為は控えましょう。ちなみにペットを近づけることも厳禁です。注意力が散漫になると、ユーザーの身に危険が及ぶ可能性があります。まずは遠くから、そっと温かく見守ることが大切です。けれども、盲導犬には信号や標識などを判断することができません。信号待ちや周囲の状況が分からず困っている様子ときは、やさしく声をかけてサポートしてあげてください。

ワンポイントメモ

盲導犬への指示は基本的に「英語」です。日本語では話す人の性別や方言によって表現に違いが生じやすいからです。



井上眼科病院 ITサポート担当 石原純子

ロービジョン外来で視覚障害者に対するIT機器の紹介や相談などを対応。自身も網膜色素変性を発症し、当事者の視点でサポートを行う。

ロービジョンとは?

「見え方」に問題があり、日常生活に支障をきたす状態。見えにくさの程度は人それぞれ異なりますが、医療や福祉など幅広い支援が必要です。困ったときは主治医に相談を。

# 米軍病院の眼科顧問に

第9代院長の治郎は、1971年に新設した帝京大学医学部の助教授に就任。その翌年に、厚生省のペーチェット病研究班の一員として調査に携わります。ペーチェット病は働き盛りの世代に発症しやすく、「亡国の難病」とも称されていたことから、日本初となる本格的な研究調査は大きな反響を呼び、広く報道されました。高い失明率を伴う疾患であることを踏まえ、治療のみならず、患者が訓練を行える施設の必要性や、社会的な受け入れ体制の重要性を訴え、現在のロービジョンケアにつながる先進的な考え方を発表しています。後に掲げられる理念「患者さま第一主義」の端緒となりました。

## 亡国の難病「ペーチェット病」に挑む



第8代 院長 井上正澄 (1911～2004)

第8代院長の正澄は、GHQの要請を受けて米軍病院の眼科顧問に就任。最新のアメリカ眼科学に触れて、日本の治療技術の遅れを痛感します。欧米への視察を重ねる中で、斜視や弱視の検査・訓練を専門に行う「視能訓練士」に関心を抱きます。帰国後は、視能訓練士法の制定に尽力すると共に、幼児の視力検査に関する研究を進め、小児眼科分野における先駆的な取り組みを展開しました。



当時の記事 (1972年)



第9代 院長 井上治郎 (1936～2008)

2026

1972

1945

## 「越境の精神」を忘れずに 次なる150年を目指して



第11代 院長 井上賢治 (2012年就任)

創始者・井上達也は、アカデミックの世界から在野へと飛び込み、日本の眼科医療を切り開いた先駆者でした。かつての病院名「済安堂」という名には、「人々を済(すく)い安らかにする」という達也の願いが込められています。歴代の院長たちは、その志を受け継ぎ、既存の枠や慣習にとらわれず、新たな知見や価値観を取り入れる挑戦を続けてきました。その根底にあるのは、自らを変革し続ける「越境の精神」でもあります。

### 「いつの時代も最先端の眼科医療を」

—それこそが井上眼科病院の使命です。時代の潮流に左右されることなく、これからも「眼」の総合病院としての役割を全うしていきたく考えております。そのためにも最新の眼科学に基づく検査と治療、そして何より「患者さま第一主義」をモットーに、患者さまに信頼され、安心できる医療を着実に。そして、その先にある150年という新たな未来へ確かな歩みを進めてまいります。

今回  
挑戦する  
料理は…

## いちごとアスパラの 新じゃがサラダ



時間 30分 難易度 ★☆☆☆☆

- 《材料》4人分
- 新じゃがいも…200g
  - いちご…40g
  - アスパラガス…40g
  - 卵…2個
  - サニーレタス…1枚
  - 塩…少々
  - ブラックペッパー…少々
  - マヨネーズ…大さじ3

過去レシピは  
こちらから



管理栄養士の中井さん考案

## 目の健康レシピ

新年度がはじまりますね。今回は春を感じるサラダをご紹介します。旬の食材で栄養を摂って新生活を迎えましょう!

- 《作り方》
- ①新じゃがいもは皮をむき、食べやすい大きさに切り、水にさらす。耐熱皿に移し、ふんわりラップをかけ電子レンジで軟らかくなるまで加熱し冷ます。(600W 2~3分が目安、様子を見て追加加熱する)
  - ②アスパラガスは根元を少し落とし、ピーラーで下から3cm程度皮をむく。2~3cm程度の斜め切りにし、沸騰したお湯で茹で、水に入れて冷ました後、水を切る。
  - ③いちごを洗って適度な大きさに切り、水を切っておく。
  - ④茹で卵を作り、殻をむいて、他の食材と同じくらいの大きさに切る。
  - ⑤ボールに①~④を全て入れ、④を入れ混ぜ合わせる。お好みで塩とブラックペッパーで調節する。
  - ⑥皿にサニーレタスを敷き、⑤を盛り付けたら完成。

- 《栄養成分値》1人分
- たんぱく質4.5g ●脂質9.4g ●エネルギー145Kcal
  - 炭水化物10.5g ●塩分0.54g

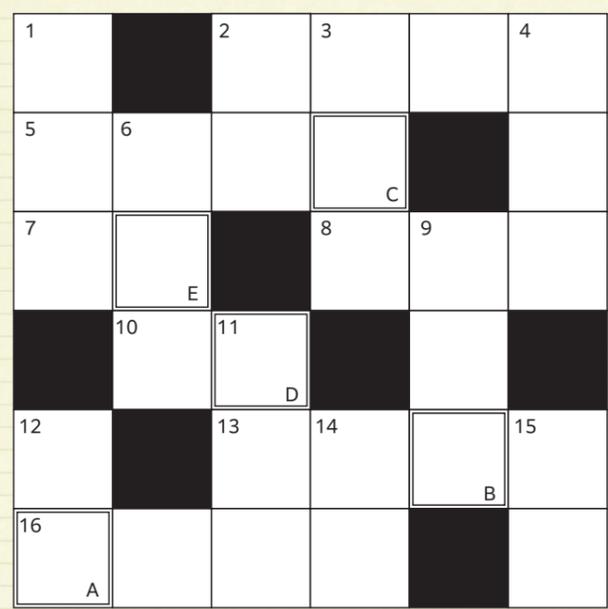
### EYE'S POINT!

いちごと新じゃがいもに含まれるビタミンCは水晶体の濁りを防ぎ、アスパラガスに含まれるビタミンEは水晶体を守る働きがあるといわれています。ビタミンが豊富な果物や野菜を毎日の食事にとりいれて、目の健康に努めましょう。

レシピ考案…栄養課 中井剛(西葛西・井上眼科病院)



## 「目」のクロスワードパズル



### タテのカギ

- 1 料理中に美味しいかな?と確認
- 2 ○○紹介、○○責任
- 3 姿かたちのこと
- 4 叩き売りの時代もあったフルーツ
- 6 四輪駆動を略して?
- 9 古本とも言います
- 11 先生が教える相手
- 12 ○○は災いのもと
- 14 頭隠して何を隠さず?
- 15 今年の干支は?

### ヨコのカギ

- 2 馬に乗ること
- 5 車が直ちに止まれる速度のこと
- 7 官⇄?
- 8 お相撲さんの名前
- 10 無いように見える人でも7つあるとか
- 13 ことわざ「馬子にも○○○○」
- 16 ホウキと一緒に仕事します

A B C D E

答え ( )

## INFORMATION

### グループ 世界緑内障週間の「ライトアップ in グリーン運動」に参加しました

今年も世界緑内障週間(3/8~3/14)に行われた啓発活動「ライトアップ in グリーン運動」に参加いたしました。この取り組みは2008年から毎年3月に実施されている国際的なイベントです。当院グループは2017年から取り組んでおり、お茶

の水・西葛西・札幌の3施設を緑色にライトアップさせています。本活動のメインメッセージ「早期発見・継続・希望 40歳を過ぎたら眼の定期検診を!」をより多くの方に届け、緑内障への理解が深まることを願い、緑の光を灯しました。



### お茶の水 2026年2月より山元 朝仁医師が入局しました



やまもと ともひと  
山元 朝仁 医師  
琉球大学医学部卒業、南部徳洲会病院(初期研修)を経て当院に入局。

### ごあいさつ

沖縄生まれ沖縄育ちです。将来は、眼科一般の診療に限らず、白内障手術、涙道診療もできるようになりたいと思っています。また患者さま一人一人に寄り添える診察ができるように努めます。よろしくお願いいたします。

### グループ 開院145周年ロゴが決まりました!

おかげさまで井上眼科病院は2026年4月に開院145周年を迎えることができました。広報誌の読者アンケートを通じてお寄せいただいた多くのご意見をもとに、145周年記念ロゴを決定いたしました。ご協力くださいました皆様に、心より御礼申し上げます。

### デザインに込めた 想い

ランドルト環にそれぞれの病院カラーを取り入れ、次なる150年に向けて共に進んでいく想いを表現しました。



### 読者アンケートご協力のお願い

より良い紙面づくりのため、皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください。広報誌の読者アンケートにご回答いただいた方の中から、毎号抽選で5名様に当院オリジナルのノベルティをプレゼントいたします。たくさんのご応募お待ちしております。



- ・応募締切: 2026年6月30日(火)まで
- ※電話・郵便での応募は受け付けておりません。
- ※賞品発送をもって当選発表に代えさせていただきます。

